

## 新型コロナウイルス感染症－対応指針＜第4報＞－

本学は新型コロナウイルス感染症(以下「感染症」と表記。)の拡大防止に向けて「大学等における新型コロナウイルス感染症への対応ガイドラインについて」等を踏まえた方針としています。学生のみなさんは感染症対策を徹底するために下記の流れに従ってください(実施期間2021年12月31日まで)。

### I 感染した場合や濃厚接触者となった場合

次に該当する場合は大学へ登校できません **【登校禁止について】**

- ① 感染症に感染した場合
- ② 感染症の濃厚接触者として判断された場合
- ③ 同居するご家族や学生寮等で生活を共にする者が感染した場合や濃厚接触者と指定された場合

★上記に該当する場合は、あなた又はご家族から、本学「感染症相談窓口」に報告してください。

ア) あなたが感染した場合は、発症日・症状・診察日・数日間の行動・保健所や医療機関からの指示内容等を報告してください。

イ) あなたが「濃厚接触者」と保健所・医療機関から判断された場合、その指示内容等を報告してください。

ウ) あなたや同居のご家族が感染の疑いがあるとして、PCR検査を受診した場合は、判定結果が出るまでは、自宅待機して下さい。なお、その旨を報告して下さい。

エ) あなたのご家族が感染症に感染した場合や濃厚接触者となった場合も大学に登校できません。

### II 感染が疑われる場合

次のA・B・Cのいずれかに該当する人は、大学の「感染症相談窓口」に報告するとともに(相談も可)、**かかりつけ医等の地域で身近な医療機関**に電話相談すること。

A: 息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状のいずれかがある場合

B: 重症化しやすい人(※)で、発熱や咳などの比較的軽い風邪症状がある場合

※重症化しやすい人とは: 高齢者・糖尿病・心不全、呼吸器疾患等の基礎疾患がある人や透析を受けている人、免疫抑制剤や抗がん剤等を使用している人

C: AとB以外の人で発熱や咳など比較的軽い風邪症状が続く場合

◆ 症状が4日以上続く場合は必ず相談すること

◆ 症状には個人差があるため、強い症状と思う場合にはすぐに相談すること

◆ 解熱剤などを飲み続けなければならない場合についても同様

両方行いましょう

報告する

中部学院大学 感染症相談窓口  
(学生・保護者対象)

TEL: 0575-24-9308

E-mail: [support@chubu-gu.ac.jp](mailto:support@chubu-gu.ac.jp)

平日9:00～12:00、13:00～16:00



かかりつけ医等の地域で  
身近な医療機関に連絡

※電話やオンラインによる受診可能な医療機関もあります。

### Ⅲ 感染リスクが高まる場面について

夏期休業期間中は、県内外からの帰省やレジャーなど、人の流れが活発化し、またイベント等で「密」になる機会が増える可能性があります

このため夏期期間中は、密になる機会を徹底的に避けるなど、慎重な行動を徹底してください。

#### 【昼食・学外での飲食】

飲食時は、マスクを外すため感染リスクが高まります。

食事中、マスクを外しての会話はやめてください。

また、**大人数や長時間(1時間以上)におよぶ飲食は行わない**でください。



**ゼミナール・部活動・サークル活動による飲食を伴う会合は、全て禁止とします。**

#### 【旅行・移動】

**緊急事態宣言・まん延防止等重点措置の対象地域(下記)への旅行は行わない**でください。

その他、基本的感染対策が不十分と思われる場所へは**立入らない**でください。



緊急事態宣言	まん延防止等重点措置
東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県、大阪府、沖縄県、茨城県、栃木県、群馬県、静岡県、京都府、兵庫県、福岡県	北海道、石川県、福島県、愛知県、滋賀県、熊本県、宮城県、富山県、山梨県、岐阜県、三重県、岡山県、広島県、香川県、愛媛県、鹿児島県、

※内閣官房HPより転載(2021年8月24日現在) ※上記対象区域は適時に更新します。

#### 【ワクチン接種について】

本学では、8月28日(土)より、本学を会場とするワクチンの職域接種を実施します。

本学でワクチンの接種を予定している学生の皆さんは、事前説明の通り、必要書類(予診票や同意書)を持参の上、ワクチンを接種して下さい。すでに接種券が手元にある場合は、忘れずに持参して下さい。

なお、医療機関等で実習・アルバイトを行う場合、「医療従事者」として新型コロナワクチンの接種が必要となる場合があります。

**夏期休業も中対応**：「感染症相談窓口」のメールアドレスをスマートフォンに登録しましょう。

学生・保護者のみなさまの感染症に関するご相談は、「感染症相談窓口」まで。

※休日・祝日は、メールでご一報ください(15:00まで受付)。メール受付後、遅くとも翌々日までに返信・電話連絡します。メールの本文に①学生氏名(学籍番号) ②緊急連絡先(携帯電話番号) ③相談内容(簡単に結構です)記載してください。

感染症  
相談窓口

中部学院大学・中部学院大学短期大学部 〒501-3998 岐阜県関市桐ヶ丘2丁目1番地  
TEL. 0575-24-9308 E-mail. [support@chubu-gu.ac.jp](mailto:support@chubu-gu.ac.jp)